

第40回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー

主催 化学工学会関西支部
化学工学会 SIS 部会プラントオペレーション分科会

システム・情報・シミュレーション部会（SIS 部会）のプラントオペレーション分科会では、現場第一線の監督者の方々を対象に、プラントオペレーションについての関心の高いテーマを取り上げ、学界・産業界の識者の講演を聞くとともに、参加者によるグループ討議を通して情報を交換し、共通する問題の解決を図るためのセミナーを、昭和58年から毎年継続的に開催（令和2年のみコロナ禍で未開催）してきました。

第38、39回は新型コロナウイルスによるパンデミックの況下、オンライン開催を余儀なくされてきましたが、新型コロナウイルスの第5類感染症への移行に伴い今年度は4年ぶりに対面での開催を行います。

少人化と高度情報化に伴って化学産業の製造現場にも様々な情報システムが導入されてきました。加えて、コロナ禍で働き方が変わり、急速に進展するデジタル化が製造現場にも変革をもたらそうとしています。これらの動きに関連して、技術の標準化と伝承に関する問題の解決や、次世代のプラントオペレーションに向けての活動が求められており、現場監督者の方々には様々な課題を解決し、オペレータの能力を最大限引き出すことが要求されてきていると思われます。

本セミナーでは、これら課題について様々な切り口から議論を行い、これからのプラントオペレーションの方向付けを試みたいと考えています。本セミナーでの議論が製造現場のさらなる生産性の向上につながるとともに、現場監督者や運転員の方々が新たな働き甲斐を見出す一助となれば幸いです。

本テーマに関心を持たれる第一線の現場監督者の方々が多数ご参加されますことを心待ちにしております。

日時 2023年11月10日（金）13:00（12:30受付開始）
～11月11日（土）16:00（1泊2日）

会場 大阪ガス（株）奥池ロッジ

[兵庫県芦屋市奥池南町47-16 ; 電話 0797-38-0771]

<交通> JR芦屋、阪急芦屋川、阪神芦屋 各駅より阪急バス（芦屋ハイランド行で約30分・「ゴロゴロ橋」下車徒歩8分）またはタクシーをご利用ください。

参加費 会員 41,000円、会員外 51,000円

申込締切日 10月6日（金） 定員 50名（予定、先着順）

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

公益社団法人 化学工学会関西支部 <https://www.kansai-scej.org/>

TEL: (06) 6441-5531 FAX: (06) 6443-6685 E-mail: apply@kansai-scej.org

申込方法 下記 URL の参加申し込みフォームよりお申込みください

<https://www.kansai-scej.org/form/view.php?id=42517>

参加費は、銀行振込 [リそな銀行御堂筋支店 普通預金 No. 0405228

公益社団法人化学工学会関西支部] 名義に ご送金ください

注意事項

- 参加者には、10月下旬頃、詳細スケジュール等の案内、テーマ内容に関する資料を送付します。
(開催2週間前以降のキャンセルは50%、同3日前以降は100%のキャンセル料を申し受けます。)

◇ プログラム

第1日 11月10日・金	12:30	受付開始
	13:00 } 13:30	開会あいさつ、オリエンテーション
	13:30 } 15:00	講演 「化学産業の環境変化とこれからの安全マネージメント」 (一社)京葉人材育成会 会長 中村 昌允 氏
	15:15 } 18:00	グループ討議 テーマ 「これからの時代に即した監督者のあり方」 ①現場力の維持向上、②現場の安全確保、③技術伝承/若年者教育の進め方、 ④未来工場でのオペレーション、⑤その他(参加者希望テーマから)、 のサブテーマを設定し、参加者希望のグループに分かれて討議します。 アドバイザー(予定) ※五十音順 伊藤 利昭 氏(元名古屋工業大学 教授) 金 尚弘 氏(東京農工大学 准教授) 黒岡 武俊 氏(富山大学 准教授) 鈴木 剛 氏(元東洋エンジニアリング) 武田 和宏 氏(静岡大学 准教授) 野田 賢 氏(福岡大学 教授) 濱口 孝司 氏(名古屋工業大学 准教授) 山場 久昭 氏(宮崎大学 助教)
19:00 } 20:30	グループ討議の続き	
第2日 11月11日・土	9:00 } 12:00	グループ討議の続きとまとめ
	13:00 } 15:45	グループ討議結果の発表と質疑
	15:45 } 16:00	講評
	16:00	散会